

日本保健医療行動科学会

第35回学術大会

オンラインにて
開催

医療者が当事者性を 持つことの意義を問う

大会長 安酸史子（関西医科大学 看護学部）

6月26日（土）

- 基調講演 「当事者性を大切にしたセルフマネジメント支援」 安酸史子(第35回大会長)
- 特別講演 「当事者からみたセルフマネジメント支援」
- シンポジウムⅠ 「当事者を支える重要他者としての専門家・家族の役割」
- シンポジウムⅡ 「セルフマネジメント支援における当事者性とは何か—専門家の立場から—」
- 落語についての講演(録画による) 桂文我 師匠 テーマは当日のお楽しみ!
- ワークショップⅠ 「コーチングを活用したセルフマネジメント支援」

6月27日（日）

- 一般演題 口頭発表・ポスター発表
- 交流集会
- ワークショップⅡ 「アサーションを活用したセルフマネジメント支援」
「医療者のためのナラティブ・アプローチ」
「動機付け面接を活用したセルフマネジメント支援」

※プログラム内容は一部変更される場合があります。

会期 **2021年6月26日(土)~27日(日)**
Zoomによるリアルタイム配信

参加費

会員5,000円、非会員6,000円、
大学院生3,000円、学部学生2,000円

一般演題等の登録期間 2021年3月15日(月)~5月7日(金) 期間再延長!

学術大会実行委員会事務局

〒573-1004

大阪府枚方市新町2丁目2番2号
関西医科大学看護学部 上山千恵子
Email:35jahbs@gmail.com



第35回学術大会専用Webサイト

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jahbs2021/top>

(2021.5.8.更新版)

主催：日本保健医療行動科学会

学会webサイト：<http://www.jahbs.info/>

